

食品用 ヒアルロン酸

機能性表示食品制度対応素材

ヒアベスト®(S)LF-P

ヒアルロン酸とは

- ・ヒアルロン酸は酸性のムコ多糖の一種で、目の硝子体、臍の緒、関節液、皮膚、肋膜液、血清、鶏の鶏冠、サメの皮、鯨軟骨などに多く存在しています。
- ・体内にもともと存在する成分で、高い保水性を有しています。

商品名	由来	用途	表示例※1	保証期間※2 (保存方法)	包装形態	分子量範囲 ※3
ヒアベスト®(S) LF-P	発酵法	健康飲料 栄養補助食品等	「ヒアルロン酸」、「ムコ多糖」	36 ヲ月 (常温)	300g(100g×3) 3kg(1kg×3)	約 20 万～ 50 万

※1 本品にアレルギーに関する特定原材料等 28 品目は含有しておりません。本品は食品添加物です。

※2 保証期間は全て製造後未開封状態での期間です (1 ヲ月は 30 日として換算)。

※3 分子量範囲は目安であり、規格ではありません。

ヒアベスト® (S) LF-P

規格及び分析値一例

商品の特徴

キュービーの「ヒアベスト® (S) LF-P」は発酵法によるヒアルロン酸で、高純度に精製されたヒアルロン酸です。
※本品は食品添加物公定書に収載の「ヒアルロン酸」適合品です。

安全性

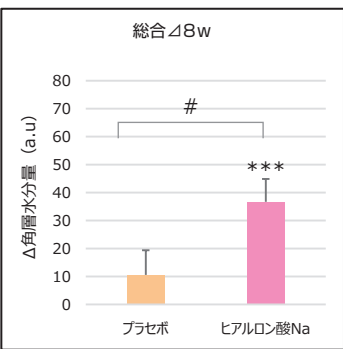
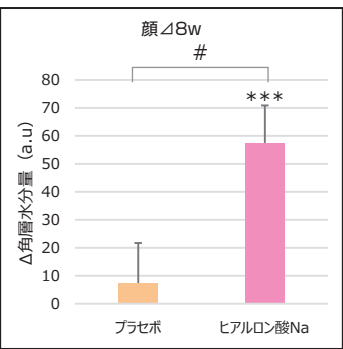
ヒアベスト® (S) LF-Pは、以下の試験を実施しております。
急性毒性 : ラットでの経口 LD₅₀ は、5,000mg/kg 以上
また、本品と同一由来であり、製造工程もほぼ同等である弊社製発酵ヒアルロン酸ナトリウムについて、以下の試験を実施しております。
亜急性毒性 : A D I (許容一日摂取量)は、34mg/kg/day
変異原性(Ames) : 陰性※
※変異原性試験において、細菌を用いた復帰変異試験、哺乳類培養細胞を用いた染色体異常試験及びマウスを用いた小核試験のいずれも陰性と判断しております

有効性データ

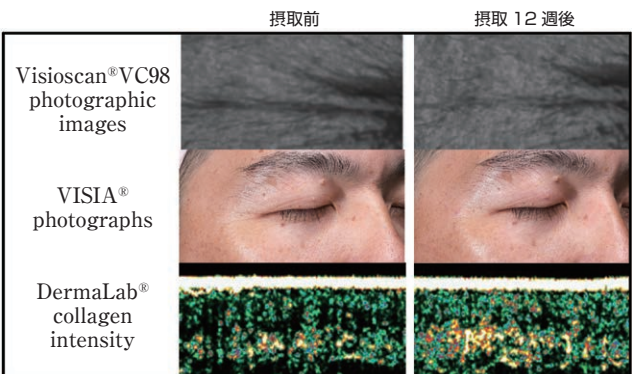
ヒト経口摂取試験より、ヒアベスト®(S)LF-Pは肌の乾燥、シワを改善することが確認されました。

試験方法 : 二重盲検試験
被験者 : 健康な成人男女
摂取期間 : 8 週間
摂取量 : 119mg /日 (ヒアルロン酸 Na として)
測定項目 : 角層水分量 (Skicon 200EX)

試験方法 : 二重盲検試験
被験者 : 35 歳以上 65 歳以下のアジア人男性・女性
摂取期間 : 12 週間
摂取量 : 120mg /日
測定項目 : 画像解析 (Visioscan® VC98、VISIA®, DermaLab®)



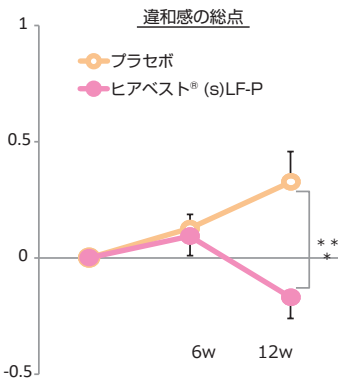
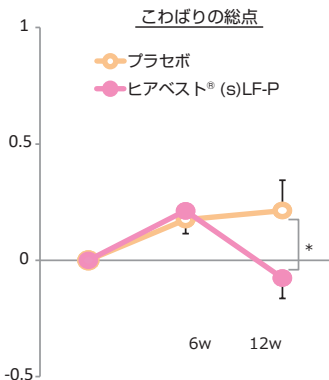
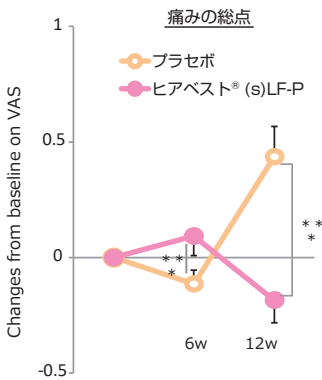
P<0.05 ヒアルロン酸 Na 群とプラセボ群の比較 (共分散分析)
*** P<0.001 摂取前との比較 (対応のある t 検定)
<Food and Nutrition Sciences, 2024, 15, 1095-1115>
Oral Sodium Hyaluronate Moisturizes Skin in Healthy Adults: An 8-Week, Randomized, Double-Blinded, Placebo-Controlled Study



< Nutrients 2021, 13, 2220 >
Oral Hyaluronan Relieves Wrinkles and Improves Dry Skin: A 12-Week Double-Blinded, Placebo-Controlled Study.

ヒト経口摂取試験より、ヒアベスト®(S)LF-Pは膝の違和感を軽減することが確認されました。

試験方法 : 二重盲検試験
被験者 : 日常生活で膝の違和感を経験したことのある健康な成人 (膝疾患と診断されていない方)
摂取期間 : 12 週間
摂取量 : 120mg /日
測定項目 : JKOM、WOMAC から健常者評価に適した指標 (7 項目) を抜粋し、「痛み・こわばり・違和感」を VAS で評価



共分散分析 :
* p < 0.05 ヒアベスト® LF-P vs. Placebo
*** p < 0.001 ヒアベスト® LF-P vs. Placebo

<EXPERIMENTAL AND THERAPEUTIC MEDICINE 27: 64, 2023>
Oral sodium hyaluronate relieves knee discomfort: A 12-week double-blinded, placebo-controlled study